

千葉市議会議員

# たばた直子

議会報告  
レポート  
VOL.47

実現!

新年度予算案において、子ども医療費助成における保護者負担軽減がなされることになりました！

私は「子ども医療費における基礎自治体の財政負担軽減」について、意見書を作成し、千葉市議会全体で、国や県へ送付することを実現しました。

県が、対象の拡大等制度を拡充したことにより、自治体への助成額を増額したことから、本市においても、物価高騰等による子育て家庭の経済負担の増加や子育て施策の充実の観点から検討し、多子世帯や受診上限を超えた場合の負担軽減調剤費の負担見直しをすることになりました。(令和5年8月から制度開始)

子どもの医療受診は、命を守り健康を維持するうえで重要なことから、市の判断を大変評価するとともに、今後も、子育てしやすい環境充実のため、サービスや居場所・相談場所の充実に努めて参ります。



新年度予算で要望していた政策が前進しました。

実現!

●重層的・包括的支援体制の構築

置かれた状況や年齢を問わず、包括的に相談を受け、適切な支援につなげる福祉まるごとサポートセンターを設置(10月~)

実現!

●在宅医療・介護連携推進

専門機関の土曜日相談のほか「人生の最終段階における意思決定支援の手引き」を作成

実現!

●子どもの貧困対策総合コーディネート「子どもナビゲーター」の配置拡充(美浜区にも配置されることに)

実現!

●モデル地区における身近な公園の再編

実現!

●住宅確保要配慮者円滑入居相談窓口設置

実現!

●分譲マンション適正管理支援

(長期修繕計画作成支援・アドバイザー派遣)



## 美浜区に関する事業

- 新病院整備 造成工事・建設工事(開院予定 令和8年春)
- 若葉住宅地区小学校新設 基本・実施設計(開校時期 令和8年4月予定)
- アフタースクール運営拡充(令和5年34校 令和6年導入準備10校)
- 自転車駐輪場整備  
(拡張 海浜幕張第3・電磁ロック式自転車ラック更新 海浜幕張第4)



## 発行：たばた直子事務所

住所：〒261-0011 千葉市美浜区真砂3-4-4 2F  
千葉海浜交通 稲毛海岸駅～稲毛駅行きバス 真砂第三公団バス停前  
TEL：043-216-3861 FAX：043-216-3891  
メールアドレス：info@tabatanaoko.com  
ホームページ：http://tabatanaoko.com



神谷市長と政策対談をしました。

## 1. 医療の充実について

たばた直子

新病院イメージ



高齢化も進んでいるなか  
新病院の建設により、医療  
の充実が求められています。

私としては、母をがんで亡くしたことから、がん治療体制の強化や父の介護の経験  
から在宅医療介護の推進も必要と考えます。どのように進めていきますか？

神谷市長

新病院については、海浜病院の長所を活かしながら、地域に不足している医療を強化していくと考えています。元々、周産期母子医療を強みとしている海浜病院ですが、高齢者の方々に向け、整形外科やがん治療、特に肺がんや前立腺がんの治療を可能とするよう医師の確保や医療体制を構築していきます。また、救急についても、市内の受け入れ体制が不足していますので、さらに強化し、断らない緊急性度の高い方がそのまま入院して頂けるトリアージ型のER救急を引き続き強化すべく、千葉大学病院などの高次医療機関との協議などを進め、地域から信頼される病院になるよう取り組んで参ります。また、在宅医療ですが、コロナ禍によって在宅における往診を提供する体制が評価されています。提供される事業者や医師も増加しており、コロナ収束後も、安定的な供給を確立し、維持することが重要と考えており、医療介護の連携も強化していきます。

## 2. 防災対策について

たばた直子

たばたの提案により民間保育園等に  
配布された、防災無線の配信や災害時  
にラジオとしても機能する機器



美浜区は、東日本大震災時に、被災地となり、液状化の被害がありました。また、高潮の懸念もあります。学校の統廃合が進み、避難所数は減少し、集合住宅が多いため、在宅での避難の推進も必要です。私自身もマンションの防災対策について質問を行ったほか、保育所等で防災無線の内容が聞ける機器の設置を求め、実現しました。防災対策の強化についてどのように考えられていますか？

神谷市長

今まで、指定避難所に集中的に集まって頂くことを想定していましたが、コロナ禍もあり、安全なところに分散避難することを勧めています。学校や公民館以外に自治会館などを地域避難施設として認定し、活用することや、集合住宅の場合は、自宅にとどまって頂く方が安全な場合が多いです。自宅でとどまって頂く場合は、事前から家具の転倒防止対策や食料・飲料の備蓄としてローリングストック方式で多めに保存して頂きたいと考えます。避難所の感染症対策としては、段ボールベッドや間仕切りも用意しています。また、避難所運営委員会の活動にも参加頂き、自助・共助の取り組みにご協力頂けると、ありがとうございます。情報を受け取れる準備のため「NHKニュース・防災アプリ」や「Yahoo! 防災速報アプリ」を入れて頂くと、千葉市の情報が確認できます。またたばた議員からご提案のあった集合住宅向け防災マニュアルを美浜区版だけでなく、全区版を作成することで、更に災害に強いまちづくりにつながりました。



## 3. アクティブラジニアについて

たばた直子

美浜区には知的好奇心が大勢なアクティブラジニアの方々が多くいらっしゃいます。長い人生の中で、社会貢献・社会参画することにより、誇りの持てる生き方になるとを考えます。美浜区の歴史を作ってきたシニア世代に向けたまちづくりをどう考えますか？



神谷市長

知的好奇心が高く、街をさらに発展させていきたい熱い気持ちをお持ちの方がたくさんいらっしゃいます。地域活動をしている人も他の地域より高い傾向にあると感じてあります。行政とともに街の将来を考え、まちづくりを担って頂いています。見守りなどについても、学校を拠点として、地域の安全安心を守って頂いておりましてこれまで以上に行政としても支援をしていきたいと思っています。

## 4. 教育について

### たばた直子

市長部局と教育委員会が同じ方向性で取り組むための方針となる新しい教育大綱ができました。一人一人に寄り添う千葉市らしい教育の推進や、子どもが意見表明をすることや、自身の権利を認識し、主張できる子どもの権利についても進めて頂きたいです。子どもの参画事業も高く評価していますが、今後、どのように進めていきますか？

### 神谷市長

厳しい状況にある子どもたちの支援をしていきます。不登校傾向のお子さんが毎年増えており、学校の中での対応だけではなく、不登校のお子さんを集めて教育を提供するライトポートや、フリースクールなど、支援につながる体制を作ることが必要と考え、その子にあった教育機会の確保を市長部局も連携して進めています。ライトポートは中学校のみならず、小学校のクラスも増設し、今後はステップルームティーチャーも増員していきます。また、真砂には、公立夜間中学も開校し、義務教育を受けられなかった方の学びなおしの機会を作ります。

どんな大人になってほしいかですが「共感」と「解決」をキーワードと考えています。自分の考えに対する共感を広げ、協働作業の中で解決策を見出して実現していく社会的な自主性を身につけることが重要です。そのための疑似体験を早期からすることが大事だと考えます。子ども議会では、時間をかけて提案をつくり市幹部に、市の課題や解決策を提案され、私も直接答弁しますが、答弁したことは必ず実行することとしています。毎年実施しています。

また、子どものまちCBTでは、自分たちで街を運営し、経済活動も行い、市長も選ぶということで、学校では学ぶのが難しい、お金や政治についても疑似体験ができます。そのようなプログラムに参加して社会自主性を身につけてほしいと思います。

### たばた直子

神谷市政になって、一人一人の個性を認識しながら、孤立させない、子どもたちに寄り添った教育施策が進化していると感じます。その人を尊重するという思いが行政から届けば、子どもたちも自分らしく生きることを選択することができます。夜間中学ができる真砂地区では、高等特別支援学校や教育相談指導教室により、障害のある方や不登校のお子さんも受け入れていることから、教育が必要な人への環境がさらに充実しました。地域の皆さんのご理解とご協力を得ながら、進めていくことが望されます。

### ■予算ポイント

たばた直子も代表質問で取り上げた子どもの権利推進に向けた条例制定のための審議会が設置されることに！



高等特別支援学校



子どものまちCBT  
の様子



## 6. 幕張新都心について

### たばた直子

幕張新都心まちづくり将来構想が策定され更なる発展が期待されます。経済圏としての魅力向上はもとより、地域住民にとっても更に、誇りを持てるまちづくりが必要と考えます。民間や県との連携強化も必要です。どのようにお考えですか？

### 神谷市長

幕張新都心は街開きから30年がたっており、現状を踏まえて、将来どんな街にしていくのか検討する時期に来ており、構想を策定しました。これまでの職・住・学・遊の四つの方向性に加えて「連携」という新しい基軸を打ち出しています。連携しなければ新しい価値は生まれません。エリアマネジメントができる仕組みをつくり、地域の方々で構成する組織を立ち上げていきたいと考えています。立ち上がった後は、道路・公園・海辺といった公共空間を活用した賑わいを創出するイベントやプロモーションを展開し、これから的新都心に対し、シビックプライドを新旧の住民が合わせて持てるようにしていきたいです。幕張新都心では多くの方に電動キックボードやシェアサイクルなどのモビリティを利用頂いており、幕張豊砂駅の開業により人の流れが大きく変わるので、こういった移動手段の最適化や集客・商業施設のレコメンド情報を一体的に提供するMaaSの実装により利便性を感じ取って頂ける街にしていこうと考えています。また、老朽化の進むZOZOマリンスタジアムについては、現地で大規模改修するか、幕張新都心の中の新しい場所で建て替えるか検討しています。仮に建て替える際には、跡地利用も含めて、街の構造が変わってきますので、周辺エリアと合わせた魅力向上が必要となります。幕張海浜公園・幕張の浜など海を感じさせる施設を千葉県が管理していますので、県市間の連携を深め、具体的な調整・検討をしていきたいと考えています。

### たばた直子

野球、サッカー、バスケなど千葉市発のプロスポーツも盛り上がってきました。マリンスタジアムをどこにどのように建て直すのかということは、今後の幕張新都心の役割にも影響すると考えます。豊かな資源や様々なステークホルダーがある環境を活かし、さらに魅力的な街となるようお願いします。また海辺については、稲毛海浜公園・検見川の浜・幕張海浜公園における海辺の活性化が進んできました。12月議会では、新たに、稲毛海浜公園におけるサウナや岩盤浴などを楽しめる施設建設について議案で可決しました。益々、自然とアミューズメントが融合し、余暇が充実する海辺になることを期待しています。

幕張豊砂駅が3月18日から開業します。



幕張豊砂駅の様子

## 7. 新しい街の特色と活性化について

### たばた直子

美浜区には、新しい住宅開発も進んでおり、住民の方が増加しました。美浜区を選んで頂いた現役世代に向けて、特色と魅力のあるまちづくり、たとえばスマートシティの推進などが必要と考えますが、いかがでしょうか？

### 神谷市長

新しい住民のニーズをとらえたまちづくりが必要と考えています。若葉住宅地区には新しい小学校や市立病院の建設も予定しています。また、テクノロジーを活用した利便性向上を進めています。国家戦略特区の下で行うドローン宅配や自動運転バスについては実装に向けた準備をしており、自動走行ロボットによる移動販売などの未来技術の導入も推進して世代間交流ができる街を目指しています。以前より実験しているドローンによる宅配も進め、家族が街の中で心地よく過ごせる環境というコンセプトの下、実用化に向けたロードマップを進めていきます。幕張ベイパークのまちづくりについても新しい街の歴史を作っていく住民の方々の思いを受け止め、行政も支援していきたいと考えています。

### たばた直子

グリーンスローモビリティ実証調査がペイタウンで行われました。住宅街のなかは走行車両もなく、低速で走る環境が整っている打瀬にとって、効果的な移動手段であり、介護予防や地域交流、支えあいの新たなツールになると感じました。

### 神谷市長

私も試乗走行に参加させて頂き、住民の方々が30年後のことを考え、実証実験に手を挙げられたと伺いました。

将来の移動手段を今のうちから導入していくこという熱い気持ちが伝わってきました。世代間交流としても有効ですので、市としても導入に向けた取り組みを支援していきたいと考えています。

## 5. 女性の健康・経済支援について

### たばた直子

女性の支援も必要で、キャリアをあきらめず、能力を活かしていく環境が市内にも必要と考えます。若年層の女性が、男性の3倍も都内へ流出していることから、女性にとって、働きやすく、独身時から選ばれる街になる必要があります。経済分野での活躍支援についてどう進めますか？また、働き続ける方が増え、家庭と両立している方も多いことを踏まえ、ライフステージに合わせた健康支援、たとえば、妊娠を考える前の若い時期から更年期、出産のタイミングを逃してしまった女性への支援については、どう考えますか？

### 神谷市長

経済分野におけるこれからの活性化の原動力はスタートアップ支援だと考え、行政としてもさらに力を入れていきます。起業・スタートアップに取り組む女性の比率は男性と比較し、2対8と少なく、起業へのハードルを高く考える女性がいると考えるなどあるなどをお伝えするほか、先輩の話を聞く機会を作り、自分でもできるという機運を高めるため、起業しようとする方、既にされた方、支援する方の交流の場を数多く続けています。産業振興財団等も、事業の成長に合わせたきめ細やかな支援策を用意していますので、ご相談頂き、ご自身にあった支援策を活用してほしいと思います。健康支援については、助産師さんによる相談窓口を設けています。人生100年時代に備えて、介護予防事業などにも取り組んでいかなければなりません。また、たばた議員からご提案のあったプレコンセプションケアについても、取り組みを開始することになりました。

### ■予算ポイント

女性リーダー育成事業が拡充されます。

### ■予算ポイント

グリーンスローモビリティ・自動運転バスの運行について取り組みを目標に進める方向性。



自動運転バス